

明日からできる 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実 ～中学校授業展開例～ 【キャリア教育】



東葛飾教育事務所
指導室

中学生向け、キャリア教育～個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実～
を意識した授業展開例を紹介します。

「ちばで発見！職業観育成コンテンツ」の活用

中学生や高校生が千葉県内の産業の魅力を知るとともに、産業や職種についての理解を深め、職業意識の形成や主体的な進路選択に役立てられるようなコンテンツです。

動画を「YouTube『千葉県公式PRチャンネル』」で配信をしているほか、内容や実践事例を紹介したリーフレットや、そのまま授業で活用できるワークシート例、活動動画視聴後に回答していただくアンケート等を掲載していますので、積極的に御活用ください。



動画視聴
及び
ワークシートの作成

個別最適な学び

ワークシートの
共有・発表

協働的な学び

今回の授業展開例では「ちばで発見！職業育成コンテンツ」を活用します。「ちばで発見！職業育成コンテンツ」では、YouTubeを活用して千葉県内の職業や高校（専門学科）等を紹介しています。クラスごとの授業、集会等でも活用しやすい内容となっております。また、千葉県ホームページではワークシート例なども掲載しておりますので参考にしてください。

中学校キャリア教育 授業展開例

	学習活動	指導の留意点
導入（10分） 【個別】	<ul style="list-style-type: none"> 人はなぜ「学び」、なぜ「働く」のか。 自分の知っている職業およびその必要性についてできるだけ多く書きだす。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の意見を聞きながら、「学ぶ」ことや、「働く」ことの理由を確認する。 職業を知ることのに興味・関心をもたせる。（ワークシート等を活用）
展開（25分） 【協働】	<ul style="list-style-type: none"> グループの作成。（4人程度）及び役割の決定。 「ちばで発見！職業育成コンテンツ」の動画を視聴。 仕事内容や魅力、難しさなどを協議。 時間のある班は他の動画を視聴する。 	<ul style="list-style-type: none"> 班員には何かしらの役割を付けることで取組に対しての意識が高まる。 ※役割は生徒の実態を踏まえて決定。 視聴する動画はグループ毎に決定。 班員全員が発言できるようにする。（ワークシート等を活用） 他の動画を視聴する班にはその分のワークシートを配付。 ※動画は各5分程度

授業展開例を紹介します。

導入では、高い意欲をもって動画を視聴できるよう職業に対する興味関心を高められるように工夫します。

展開では班毎に動画を視聴します。できるだけ一つの画面を班員全員で見られるようにすると話を共有しやすくなります。

メモを取りながら見るのが難しい場合は動画を繰り返し視聴したり、途中で動画を停止するなど工夫しましょう。

中学校キャリア教育 授業展開例

	学習活動	指導の留意点
発表（10分） 【協働】	・グループ毎に調べた職業を紹介。	・職業を宣伝するつもりで魅力的に伝えることを意識させる。 ※必ずしも発表者は1名でなくてもよい。生徒の実態に合わせること。 ※職業ごとにまとめたワークシート等は、ＩＣＴ機器を活用するなどして共有する。
まとめ（5分） 【個別】	・この授業の中で感じたことや気付いたことをまとめる。	・「どの職業が自分の適性に合っているか」、「自分はどんな仕事がしてみたいか」という視点を持たせる。 (ワークシート等を活用) ※自分の身近な人に職業インタビューすることを宿題とすることで、より職業への理解や働くことへの意識が高まる。

発表では、職業ごとに「大変なこともあるが、こんなやりがいがある」という視点をもって魅力的に伝えられるよう意識させます。

発表する側も聞く側も、実際に自分が働くことをイメージしながら考えることが大切です。

最後に、生徒がまとめてどんな感想を持ったのか教員がしっかり把握し、できれば2回目以降も実施して生徒の変容を見取れるとよいです。

ループリック評価（例）

	A	B	C
人間関係形成 社会形成能力	・グループ協議の中で、他者の意見を尊重しながら円滑に話し合うことができた。	・グループ協議の中で、他者とコミュニケーションをとることができた。	・グループ協議に参加できなかった。
自己理解 自己管理能力	・グループの目標達成に必要な作業を自ら提案・遂行できた。	・グループの目標達成に必要な与えられた作業を遂行できた。	・グループの目標達成に必要な作業を遂行できなかつた。
課題対応能力	・動画の職業について、思考ツール等を活用して、その魅力や難しさを分かりやすくまとめることができた。	・動画の職業について、魅力や難しさを挙げることができた。	・動画の職業について、魅力や難しさ挙げることができなかつた。
キャリアプランニング 能力	・自身の将来を、働くことの意義や役割と関連させて考察できた。	・自身の将来を考えることができた。	・自身の将来を考えることができなかつた。

※教員が評価するだけでなく生徒自身で自己評価することも重要。